

*当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／株式	
信 託 期 間	無期限	
運 用 方 針	米国企業価値フォーカスマザーファンド受益証券への投資を通じて、主として米国の取引所に上場されている株式に投資することにより、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。委託会社は、農林中金バリュースイベストメンツ株式会社より投資助言を受け、ポートフォリオを構築します。マザーファンドの受益証券への投資割合は、原則として高位に保ちます。上場株式（マザーファンドの信託財産に属する上場株式を含みます。）の実質投資割合は、原則として投資信託財産総額の50%超を基本とします。ただし、株式市場の流動性やファンドの資産規模等の状況に応じて、ファンドの現金比率を高めることがあります。また、運用の効率化を図るため、株価指数先物取引等を利用する場合があります。実質組入外貨建資産については、原則として為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行いません。	
主 運 用 対 象	ベ ビ ー ファン ド	米国企業価値フォーカスマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マ ザ ー ファン ド	米国の株式を主要投資対象とします。
組 入 制 限	ベ ビ ー ファン ド	マザーファンドの受益証券への投資割合には制限を設けません。 株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	マ ザ ー ファン ド	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分 配 方 針	毎決算時（原則として毎年6月20日とし、同日が休業日に該当する場合は翌営業日となります。）に、原則として経費控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。 ※＜分配金再投資（累積投資）コース＞の場合、税引き後の分配金は、自動的に無手数料で再投資されます。	

運用報告書（全体版）

第9期

（決算日 2026年6月22日）

農林中金＜パートナーズ＞ 長期厳選投資 おおぶね

受益者のみなさまへ

平素は格別のお引立てに預かり厚く御礼申し上げます。

さて、ご購入いただいております「農林中金＜パートナーズ＞長期厳選投資 おおぶね」は去る6月22日に第9期の決算を行いましたので、期中の運用状況等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

運用状況に関する問い合わせ窓口
（フリーダイヤル）0120-439-244

<受付時間> 営業日の午前9時から午後5時まで
<https://www.ja-asset.co.jp/>



NZAM

農林中金全共連アセットマネジメント株式会社

〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-5

■最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	税 配 込 金		騰 落 率	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
		分	金				
5 期 (2022年 6月20日)	円 17,350		円 60	% 4.2	% 93.0	% 3.0	百万円 17,669
6 期 (2023年 6月20日)	21,491		200	25.0	96.3	－	33,659
7 期 (2024年 6月20日)	27,033		300	27.2	91.9	－	58,813
8 期 (2025年 6月20日)	26,979		130	0.3	92.0	－	71,220
9 期 (2026年 6月22日)	27,580		220	3.0	92.3	－	72,019

(注1) 分配金があった場合、基準価額の期中騰落率は分配金込みです。
(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率、株式先物比率（＝買建比率－売建比率）は、実質組入比率を記載しております（以下同じ）。
(注3) 当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません（以下同じ）。

■当期中の基準価額と市況推移

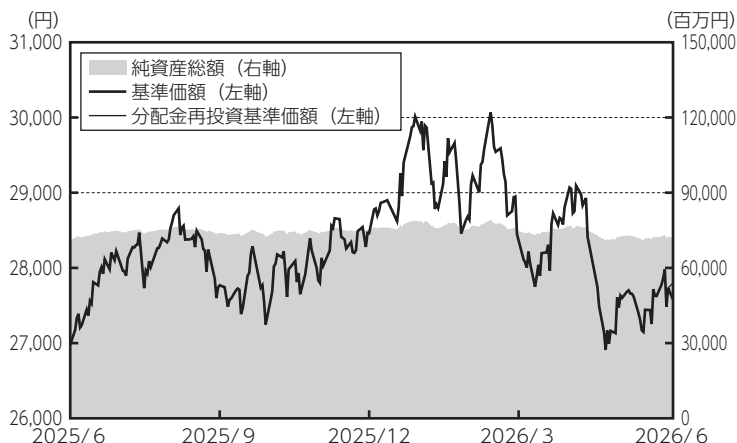
年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
(期 首) 2025年 6 月20日	円 26,979		% －	% 92.0	% －
6 月末	27,445		1.7	92.0	－
7 月末	28,310		4.9	94.2	－
8 月末	28,376		5.2	94.2	－
9 月末	27,726		2.8	94.9	－
10月末	27,981		3.7	94.4	－
11月末	28,659		6.2	95.1	－
12月末	28,900		7.1	95.1	－
2026年 1 月末	28,795		6.7	95.1	－
2 月末	29,577		9.6	94.1	－
3 月末	27,888		3.4	93.9	－
4 月末	28,929		7.2	90.8	－
5 月末	27,621		2.4	92.6	－
(期 末) 2026年 6 月22日	27,800		3.0	92.3	－

(注1) 分配金があった場合、期末基準価額は分配金込みです。
(注2) 騰落率は期首比です。

《運用経過》

【当期中の基準価額等の推移について】

(第9期：2025年6月21日～2026年6月22日)



第9期首 : 26,979円
 第9期末 : 27,580円
 (既払分配金 220円)
 騰落率 : 3.0%
 (分配金再投資ベース)

- ・当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。
- ・分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

【基準価額の主な変動要因】

基準価額は、期首26,979円で始まり、期末27,800円（分配金込み）となり、騰落率は3.0%の上昇となりました。

対象期間中の当ファンドのポートフォリオ企業において、ZOETIS INCやVERISK ANALYTICS INC等が下落したものの、AMPHENOL CORP-CL AやTEXAS INSTRUMENTS INC等が上昇しました。

また為替に関しては円安基調が1年を通して続き、プラス寄与しました。

【投資環境について】

(第9期：2025年6月21日～2026年6月22日)

対象期間の米国株式市場は、米連邦準備制度理事会（FRB）による利下げの再開や、生成AI関連需要の拡大を受けた半導体・AI関連株の上昇を背景に、堅調に推移しました。期中には、米国およびイスラエルによるイランへの軍事攻撃を契機とした原油価格の高騰や、トランプ政権の通商政策を巡る不透明感から、一時的に下落する場面も見られましたが、関税交渉の進展や、AI関連需要の拡がりを背景としたテクノロジーセクターの上昇がけん引したことを受け、主要株価指数は上昇しました。

為替に関しては、日本銀行の利上げ観測等により、円高が進行する期間もありましたが、日本と米国の金利差や米国景気の底堅さが意識され1年間を通じて円安が進行しました。

【ポートフォリオについて】

当ファンドは、米国企業価値フォーカスマザーファンド受益証券への投資を通じて、主として米国の取引所に上場されている株式に投資することにより、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。委託会社は、農林中金バリューストメンツ株式会社より投資助言を受け、ポートフォリオを構築します。投資期間における、マザーファンドの受益証券への投資割合は、概ね高位に保ちました。

＜助言者によるコメント＞

本ファンドの助言者である農林中金バリューストメンツ株式会社では、①高い産業付加価値と②圧倒的な競争優位性、③長期的な潮流の3つの基準を満たす「構造的に強靱な企業[®]」を選定するため、海外企業の現地訪問を行いながら地道に分析・対話を行うことを投資活動の基本としています。こうしたグローバルな投資活動を通じて得られる知見や洞察をもって、企業のグローバルな競争上の立ち位置等を理解したうえで投資判断を行うことが重要と考えています。

直近1年間ではマザーファンドを通じて新規投資1件（IDEXX LABORATORIES INC）、全売却4件（MCCORMICK & COMPANY、NIKE INC -CL B、MICROSOFT CORP、AGILENT TECHNOLOGIES INC）を実施した結果、ポートフォリオ企業数は3社減少し26社となっています。

【ベンチマークとの差異要因について】

当ファンドにつきましては、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

【分配金について】

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向等を勘案し、1万口当たり220円（税込み）とさせていただきます。

なお、収益分配金に充てなかった収益につきましては、信託財産に留保し元本と同様の運用を行っております。

■分配原資の内訳 (1万口当たり、税込み)

項 目	第9期
	2025年6月21日 ～2026年6月22日
当期分配金（円）	220
(対基準価額比率：%)	0.791
当期の収益（円）	220
当期の収益以外（円）	－
翌期繰越分配対象額（円）	17,579

(注1) 「対基準価額比率」は、当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

(注2) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数以下切捨てで算出しているため合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注3) 分配金は、決算日から起算して5営業日までに販売会社より支払いが開始されます。

(注4) 分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。

分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

(注5) 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

分配が行われた場合、＜分配金再投資（累積投資）コース＞をご利用の方は、税引き後の分配金が各決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資されます。

《今後の運用方針》

今後の運用方針については、引き続き、米国企業価値フォーカスマザーファンド受益証券への投資を通じて、主として米国の取引所に上場されている株式に投資することにより、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。マザーファンドの受益証券への投資割合は、原則として高位に保ちます。

＜助言者によるコメント＞

株式市場は、各国中央銀行の金利政策や景気動向に加え、中東情勢をはじめとする地政学リスクの高まり、さらに足元では生成AIを巡る期待を背景とした半導体関連株への資金集中など、特定テーマや短期的な需給によって相場が大きく振らされやすい状況が続いています。当ファンドとしては、こうした一時的な相場の混乱や市場テーマの変遷に一喜一憂することなく、「構造的に強靱な企業[®]」が持つ本源的価値、すなわち長期にわたり持続する「稼ぐ力」（ROIC）に根差した分析とポートフォリオ運営を変わず行っていく方針です。むしろ、企業価値の本質が損なわれていないにもかかわらず需給要因等で株価が下落する局面は、長期投資家にとっての好機と捉えており、投資先企業の決算精査や企業訪問、新たな投資先候補の発掘に向けた分析などを通じて、企業分析の深化を図っていきたいと考えています。

■ 1 万口当たりの費用明細

項 目	当期 2025年6月21日 ～2026年6月22日		項目の概要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	282 (157) (110) (16)	0.995 (0.553) (0.387) (0.055)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 投信会社によるファンドの運用の対価 分配・換金・償還金の支払、運用報告書の送付、口座管理等に係る費用 受託会社によるファンド運用財産の保管、管理、運用指図実行等の対価
(b) 売買委託手数料 (株式)	6 (6)	0.023 (0.023)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等を売買する際に売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (株式)	0 (0)	0.000 (0.000)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の売買の都度発生する取引に係る税金
(d) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	3 (3) (1) (0)	0.012 (0.009) (0.002) (0.000)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 信託事務に係る諸費用
合 計	291	1.030	
期中の平均基準価額は、28,350円です。			

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

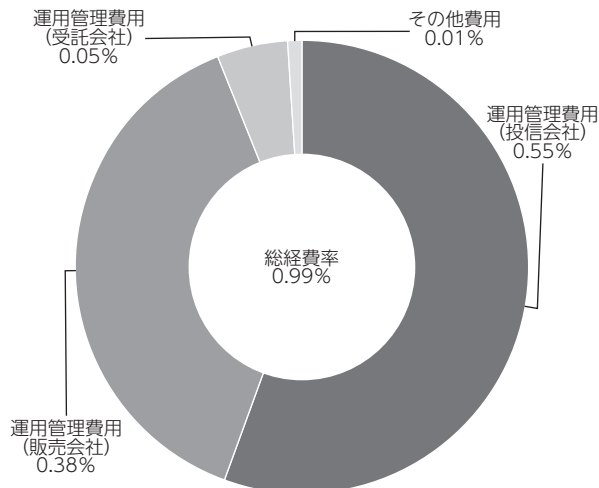
(注3) 売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.99%です。



- (注1) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
- (注3) 各比率は、年率換算した値です。
- (注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■売買及び取引の状況（2025年6月21日から2026年6月22日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
米国企業価値フォーカスマザーファンド	千口 791,258	千円 2,980,000	千口 1,343,404	千円 5,100,000

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当	期
	ベビーファンド	マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	－千円	66,011,555千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	－千円	83,095,136千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)／(b)	－	0.79

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

■利害関係人との取引状況等（2025年6月21日から2026年6月22日まで）

当期における当ファンド及びマザーファンドに係る利害関係人との取引等はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況

該当事項はありません。

■組入資産の明細

親投資信託残高

種 類	期首（前期末）	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
米国企業価値フォーカスマザーファンド	千円 18,715,093	千円 18,162,948	千円 68,454,337

■投資信託財産の構成

2026年6月22日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
米 国 企 業 価 値 フ ォ ー カ ス マ ザ ー フ ァ ン ド	千円 68,454,337	% 93.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	4,664,044	6.4
投 資 信 託 財 産 総 額	73,118,381	100.0

（注1）外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。なお、2026年6月22日における邦貨換算レートは1ドル＝161.60円です。

（注2）マザーファンドの外貨建資産（76,424,001千円）の投資信託財産総額に対する比率は99.4%です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

2026年6月22日現在

項 目	当 期 末
(A)資 産	73,118,381,029円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	4,663,919,650
米国企業価値フォーカスマザーファンド(評価額)	68,454,337,249
未 収 利 息	124,130
(B)負 債	1,099,307,689
未 払 収 益 分 配 金	574,483,559
未 払 解 約 金	151,516,965
未 払 信 託 報 酬	371,437,165
そ の 他 未 払 費 用	1,870,000
(C)純 資 産 総 額(A－B)	72,019,073,340
元 本	26,112,889,051
次 期 繰 越 損 益 金	45,906,184,289
(D)受 益 権 総 口 数	26,112,889,051口
1万口当たり基準価額(C／D)	27,580円

<注記事項>

当ファンドの期首元本額は26,398,561,109円、期中追加設定元本額は4,858,896,632円、期中一部解約元本額は5,144,568,690円です。

<第9期分配金の計算過程>

計算期間末における費用控除後の配当等収益（571,116,433円）、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益（1,012,729,882円）、信託約款に規定される収益調整金（34,294,199,772円）及び分配準備積立金（10,602,621,761円）より分配対象収益は46,480,667,848円（1万口当たり17,799.89円）となり、基準価額水準、市況動向等を勘案し574,483,559円（1万口当たり220円）を分配いたしました。

■損益の状況

当期 自2025年6月21日 至2026年6月22日

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	15,114,653円
受 取 利 息	15,114,653
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	2,315,488,746
売 買 益	2,932,373,425
売 買 損	△ 616,884,679
(C)信 託 報 酬 等	△ 746,757,084
(D)当 期 損 益 金(A＋B＋C)	1,583,846,315
(E)前 期 繰 越 損 益 金	10,602,621,761
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	34,294,199,772
(配 当 等 相 当 額)	(18,788,763,018)
(売 買 損 益 相 当 額)	(15,505,436,754)
(G) 計 (D＋E＋F)	46,480,667,848
(H)収 益 分 配 金	△ 574,483,559
次 期 繰 越 損 益 金(G＋H)	45,906,184,289
追 加 信 託 差 損 益 金	34,294,199,772
(配 当 等 相 当 額)	(18,801,365,955)
(売 買 損 益 相 当 額)	(15,492,833,817)
分 配 準 備 積 立 金	11,611,984,517

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換え等によるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には、消費税等相当額を含めて表示しております。

(注3) (F)追加信託差損益金とは、追加設定した金額と元本との差額です。

■分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	220円
-----------------	------

- (注1) 分配金は、決算日から起算して5営業日までに販売会社より支払いが開始されます。
- (注2) 分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。
分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- (注3) 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

分配が行われた場合、＜分配金再投資（累積投資）コース＞をご利用の方は、税引き後の分配金が各決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資されます。

◆お知らせ◆

「投資信託協会の名称変更に伴う約款変更について」
一般社団法人投資信託協会から一般社団法人資産運用業協会への名称変更に伴い、投資信託約款に所要の整備を行い、2026年4月1日付で実施いたしました。

原則として、数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で記載しておりますので、合計欄の値が個別数値の合計と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数で記載する場合があります。

米国企業価値フォーカスマザーファンド

運用報告書

《第10期》

決算日：2026年2月16日

(計算期間：2025年2月18日～2026年2月16日)

法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第10期の運用状況をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	主として米国の取引所に上場されている株式に投資し、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。委託会社は、農林中金バリュエインベストメンツ株式会社より投資助言を受け、ポートフォリオを構築します。運用にあたっては、徹底したボトムアップアプローチにより構造的に強靱な企業を見出し、当該企業の本源的価格を算出して妥当なバリュエーションレベルで長期集中投資を行います。株式への投資割合は、原則として投資信託財産総額の50%超を基本とします。ただし、株式市場の流動性やファンドの資産規模等の状況に応じて、ファンドの現金比率を高めることがあります。また、運用の効率化を図るため、株価指数先物取引等を利用する場合があります。組入外貨建資産については、原則として為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行いません。
主要運用対象	米国の株式を主要投資対象とします。
組 入 制 限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

運用状況に関する問い合わせ窓口
(フリーダイヤル) 0120-439-244
<受付時間> 営業日の午前9時から午後5時まで
<https://www.ja-asset.co.jp/>

 **NZAM**
農林中金全共連アセットマネジメント株式会社
〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-5

■最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		株 組 比	式 入 率	株 先 比	式 物 率	純 資 産 額
		騰 落	率					
6 期 (2022年 2月15日)	円		%		%		%	百万円
	21,809		14.1		93.9		2.9	36,633
7 期 (2023年 2月15日)	24,802		13.7		94.6		3.1	42,945
8 期 (2024年 2月15日)	31,596		27.4		96.6		－	61,788
9 期 (2025年 2月17日)	36,678		16.1		97.2		－	81,231
10期 (2026年 2月16日)	38,704		5.5		96.8		－	86,049

(注1) 株式先物比率＝買建比率－売建比率（以下同じ）

(注2) 当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません（以下同じ）。

■当期中の基準価額と市況推移

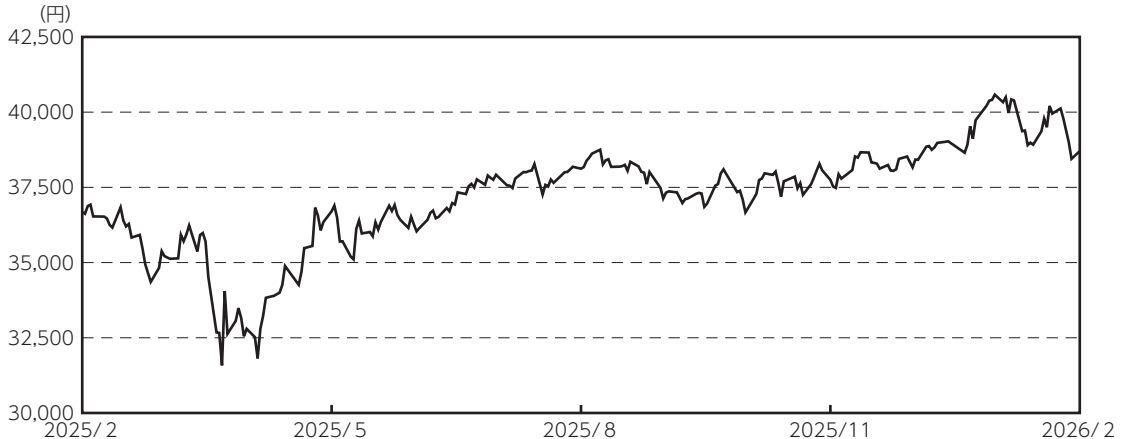
年 月 日	基 準	価 額		株 組 入 比	式 率	株 先 物 比	式 率
		騰 落	率				
(期 首) 2025年 2月17日	円		%		%		%
	36,678		－		97.2		－
2 月末	36,164		△1.4		96.8		－
3 月末	35,369		△3.6		96.9		－
4 月末	33,998		△7.3		97.0		－
5 月末	35,968		△1.9		97.0		－
6 月末	36,813		0.4		97.0		－
7 月末	38,056		3.8		97.0		－
8 月末	38,180		4.1		97.0		－
9 月末	37,317		1.7		97.0		－
10月末	37,699		2.8		96.9		－
11月末	38,667		5.4		97.0		－
12月末	39,031		6.4		97.0		－
2026年 1 月末	38,919		6.1		97.0		－
(期 末) 2026年 2月16日	38,704		5.5		96.8		－

(注) 騰落率は期首比です。

《運用経過》

【当期中の基準価額等の推移について】

(第10期：2025年2月18日～2026年2月16日)



【基準価額の主な変動要因】

基準価額は、期首36,678円で始まり、期末38,704円となり、騰落率は5.5%の上昇となりました。対象期間中の当ファンドのポートフォリオ企業において、VERISK ANALYTICS INCやCOPART INC等が下落したものの、AMPHENOL CORP-CL AやTEXAS INSTRUMENTS INC等が上昇しました。

【投資環境について】

対象期間の米国株式市場は、トランプ政権による関税政策の強硬姿勢を巡る不透明感や、米連邦準備制度理事会（以下「FRB」という）議長の更迭観測を受けた金融政策への不透明感から、一時的に大きく下落する局面が見られました。しかしながら、その後は関税政策を巡る交渉進展、FRBによる利下げの再開、およびグローバルなAI・半導体関連需要の継続的な高まりが投資家心理を支え、主要株価指数は総じて上昇基調で推移しました。

為替に関しては米国の関税政策の懸念から円高が進行する局面、日本と米国の金利差や米国景気の底堅さが意識され円安が進行する局面の双方があったものの、1年間を通じてみると概ね横ばいで推移しました。

【ポートフォリオについて】

当ファンドは、主として米国の取引所に上場されている株式に投資し、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。委託会社は、農林中金バリューインベストメンツ株式会社より投資助言を受け、ポートフォリオを構築します。運用にあたっては、徹底したボトムアップアプローチにより構造的に強靱な企業を見出し、当該企業の本源的価格を算出して妥当なバリュエーションレベルで長期集中投資を行います。

＜助言者によるコメント＞

本ファンドの助言者である農林中金バリューストメンツ株式会社では、投資先のモニタリングや新規投資候補先の調査のため定期的に海外現地訪問を行っています。現地に直接足を運んで海外企業の生の声を聞き、日本に持ち帰ってこれまでの「投資仮説」の検証を繰り返し行うことで、ポートフォリオ企業への投資確信度を高めることが出来ています。

【ベンチマークとの差異要因について】

当ファンドにつきましては、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

《今後の運用方針》

今後の運用方針につきましては、引き続き、主として米国の取引所に上場されている株式に投資し、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。委託会社は、農林中金バリューストメンツ株式会社より投資助言を受け、ポートフォリオを構築します。運用にあたっては、徹底したボトムアップアプローチにより構造的に強靱な企業を見出し、当該企業の本源的価格を算出して妥当なバリュエーションレベルで長期集中投資を行います。株式の投資割合は、原則として高位に保ちます。

＜助言者によるコメント＞

足元の株式市場は、各国中央銀行の金融政策や景気動向、地政学的リスク、個別の市場テーマを巡る短期的な需給など、外部環境の変化に対して敏感な状況が続いています。

当ファンドは、こうした短期的な相場変動やその時々市場テーマに左右される運用ではなく、「構造的に強靱な企業[®]」が時間をかけて実現する持続的な企業価値の増大に乗り続ける運用を目指しています。リターンの源泉は相場変動や市場テーマへの便乗ではなく、投資先企業が継続的に生み出す「稼ぐ力」（ROIC：投下資本利益率）にあると考えており、ゆるぎない稼ぐ力を持つ企業は外部環境が激変しても企業価値の本質が損なわれにくく、株価にも下値抵抗が働きやすいという特徴があると認識しています。

したがって当ファンドとしては、一時的な相場の混乱に一喜一憂することなく、構造的に強靱な企業を持つ本源的価値に根差した分析とポートフォリオ運営を変わらず行っていく方針です。投資先企業の決算内容精査や現地企業訪問、新たな投資候補先の発掘に向けた調査・分析を通じて、引き続き企業分析の深化に努めてまいります。

■ 1 万口当たりの費用明細

項 目	当期 2025年2月18日 ～2026年2月16日		項目の概要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 売買委託手数料 (株式)	6 (6)	0.015 (0.015)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等を売買する際に売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の売買の都度発生する取引に係る税金
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	3 (3) (0)	0.009 (0.009) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用 信託事務に係る諸費用
合 計	9	0.024	
期中の平均基準価額は、37,181円です。			

- (注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注2) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
- (注3) 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。

■**売買及び取引の状況**（2025年2月18日から2026年2月16日まで）
株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	ア メ リ カ	百株	千ドル	百株	千ドル
		13,749 (2,207)	191,304 (-)	14,328	187,927

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) ()内は増資割当、予約権行使・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■**株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合**

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	56,310,831千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	82,402,372千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)／(b)	0.68

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

■**主要な売買銘柄**
株式

当 期				期			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
AMAZON.COM INC(アメリカ)	千株	千円	円	AMPHENOL CORP-CL A(アメリカ)	千株	千円	円
TRADEWEB MARKETS INC-CLASS-A(アメリカ)	120	3,307,831	27,360	TEXAS INSTRUMENTS INC(アメリカ)	303	4,927,449	16,230
ZOETIS INC(アメリカ)	160	2,965,198	18,446	HONEYWELL INTERNATIONAL INC(アメリカ)	100	3,054,710	30,547
COSTCO WHOLESALE CORP(アメリカ)	91	1,944,865	21,372	MICROSOFT CORP(アメリカ)	84	2,636,669	31,203
MICROSOFT CORP(アメリカ)	12	1,814,564	140,663	AGILENT TECHNOLOGIES INC(アメリカ)	24	1,655,630	66,491
CINTAS CORP(アメリカ)	29	1,720,387	57,538	COPART INC(アメリカ)	80	1,487,653	18,549
TEXAS INSTRUMENTS INC(アメリカ)	54	1,653,138	30,613	ROLLINS INC(アメリカ)	155	1,350,511	8,693
VERISK ANALYTICS INC(アメリカ)	64	1,587,275	24,532	EDWARDS LIFESCIENCES CORP(アメリカ)	156	1,266,214	8,075
MCCORMICK & COMPANY(アメリカ)	33	1,269,274	37,888	TJX COMPANIES INC(アメリカ)	95	1,257,238	13,164
CHURCH & DWIGHT CO INC(アメリカ)	119	1,230,622	10,289	COSTCO WHOLESALE CORP(アメリカ)	55	1,178,117	21,227
	70	964,558	13,681		8	1,113,752	137,500

(注) 金額は受渡し代金で、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

■**利害関係人との取引状況等**（2025年2月18日から2026年2月16日まで）

当期における当ファンドに係る利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■**第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況**

該当事項はありません。

■組入資産の明細
外国株式

銘 柄		期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外 貨 建 金 額		邦貨換算金額
(アメリカ)		百株	百株	千ドル	千円	
TEXAS INSTRUMENTS INC		1,375	1,022	23,113	3,538,453	半導体・半導体製造装置
HONEYWELL INTERNATIONAL INC		783	—	—	—	資本財
MICROSOFT CORP		472	522	20,968	3,210,139	ソフトウェア・サービス
NIKE INC -CL B		1,112	1,612	10,181	1,558,760	耐久消費財・アパレル
S&P GLOBAL INC		524	571	23,405	3,583,103	金融サービス
DEERE & CO		344	324	19,547	2,992,491	資本財
TJX COMPANIES INC		1,575	1,442	22,280	3,410,976	一般消費財・サービス流通・小売り
AMAZON.COM INC		—	993	19,739	3,021,973	一般消費財・サービス流通・小売り
AGILENT TECHNOLOGIES INC		553	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
AMPHENOL CORP-CL A		3,578	962	14,115	2,160,962	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CINTAS CORP		412	942	18,237	2,791,982	商業・専門サービス
COSTCO WHOLESALE CORP		234	282	28,721	4,396,918	生活必需品流通・小売り
EDWARDS LIFESCIENCES CORP		2,597	2,058	15,614	2,390,354	ヘルスケア機器・サービス
FASTENAL CO		2,222	3,984	18,489	2,830,594	資本財
ILLINOIS TOOL WORKS		644	649	19,460	2,979,256	資本財
MCCORMICK & COMPANY		2,596	3,352	23,966	3,669,045	食品・飲料・タバコ
SHERWIN-WILLIAMS CO/THE		544	467	17,230	2,637,814	素材
VISA INC-CLASS A SHARES		786	868	27,274	4,175,436	金融サービス
CHURCH & DWIGHT CO INC		1,827	2,252	22,855	3,498,881	家庭用品・パーソナル用品
ZOETIS INC		1,559	2,429	30,769	4,710,520	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
JACK HENRY & ASSOCIATES INC		1,125	1,195	18,732	2,867,726	金融サービス
RESMED INC		635	659	16,655	2,549,816	ヘルスケア機器・サービス
SERVICE CORP INTERNATIONAL		2,577	2,663	21,217	3,248,178	消費者サービス
TRACTOR SUPPLY COMPANY		3,569	4,006	22,045	3,374,871	一般消費財・サービス流通・小売り
VERISK ANALYTICS INC		673	961	17,418	2,666,562	商業・専門サービス
ROLLINS INC		3,026	1,738	10,093	1,545,160	商業・専門サービス
COPART INC		2,674	2,127	7,975	1,221,045	商業・専門サービス
LINDE PLC		367	409	19,672	3,011,724	素材
STERIS PLC		707	661	16,423	2,514,256	ヘルスケア機器・サービス
TRADEWEB MARKETS INC-CLASS-A		—	1,567	17,777	2,721,483	金融サービス
合 計	株 数 ・ 金 額	39,098	40,726	543,983	83,278,492	
	銘柄数<比率>	28	28	—	<96.8%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

■投資信託財産の構成

2026年2月16日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 83,278,492	% 96.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	2,800,884	3.3
投 資 信 託 財 産 総 額	86,079,376	100.0

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。なお、2026年2月16日における邦貨換算レートは1ドル=153.09円です。

(注2) マザーファンドの外貨建資産（85,317,456千円）の投資信託財産総額に対する比率は99.1%です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

2026年2月16日現在

項 目	当 期 末
(A)資 産	86,079,376,318円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	2,609,555,422
株 式(評価額)	83,278,492,582
未 収 入 金	120,000,000
未 収 配 当 金	68,650,581
未 収 利 息	12,681
差 入 委 託 証 拠 金	2,665,052
(B)負 債	30,000,000
未 払 解 約 金	30,000,000
(C)純 資 産 総 額(A－B)	86,049,376,318
元 本	22,232,767,673
次 期 繰 越 損 益 金	63,816,608,645
(D)受 益 権 総 口 数	22,232,767,673口
1万口当たり基準価額(C／D)	38,704円

<注記事項>

- ① 当マザーファンドの期首元本額は22,146,917,208円、期中追加設定元本額は2,622,081,350円、期中一部解約元本額は2,536,230,885円です。
- ② 当マザーファンドを投資対象とする投資元本額の内訳は、以下のとおりです。
- 米国企業価値フォーカス私募ファンド・ヘッジ型（為替ヘッジあり）： 656,567,980円
米国企業価値フォーカス私募ファンド・ロング型（為替ヘッジあり）： 1,324,879,053円
米国企業価値フォーカス私募ファンド・ロング型（為替ヘッジなし）： 1,385,639,526円
農林中金<パートナーズ>長期厳選投資 おおがね： 18,865,681,114円
合計： 22,232,767,673円

■損益の状況

当期 自2025年2月18日 至2026年2月16日

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	995,670,539円
受 取 配 当 金	932,373,436
受 取 利 息	63,205,970
そ の 他 収 益 金	91,133
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	4,042,129,870
売 買 益	9,979,446,758
売 買 損	△ 5,937,316,888
(C)信 託 報 酬 等	△ 7,947,897
(D)当 期 損 益 金(A＋B＋C)	5,029,852,512
(E)前 期 繰 越 損 益 金	59,084,606,598
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	6,710,918,650
(G)解 約 差 損 益 金	△ 7,008,769,115
(H) 計 (D＋E＋F＋G)	63,816,608,645
次 期 繰 越 損 益 金(H)	63,816,608,645

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換え等によるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には、消費税等相当額を含めて表示しております。

(注3) (F)追加信託差損益金とは、追加設定した金額と元本との差額です。

(注4) (G)解約差損益金とは、元本と一部解約時の解約価額との差額です。

◆お知らせ◆

「投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴う約款変更について」

投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行い、2025年4月1日付で実施致しました。

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

原則として、数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で記載しておりますので、合計欄の値が個別数値の合計と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数で記載する場合があります。